

2025年12月1日 北日本新聞（朝刊）

「外国人入居者が災害に備え訓練 射水ビレッジハウス片口」

外国人入居者が
災害に備え訓練
射水ビレッジハウス片口

不動産賃貸のビレッジハウス・マネジメント（東京都）は、射水市片口高場の管理物件「ビレッジハウス片口」で外国人入居者を対象にした防災イベントを開き、参加者が災害に備えた。

防災士の江尻泰将さんが講師を務め、ペトナム人とインドネシア人の42人が参加した。江尻さんは地震防災マップや洪水ハザードマップを示しながら、被害が予測されているエリアを説明。家具家電の転倒を防ぐなど、日頃の備えの大切さを伝えた。

地震を想定し、身を守る体制をとるシェイクアウト訓練や、消火器を使った初期消火体験も行った。

同社は外国人が入居する全国の管理物件で防災イベントを開いており、県内での開催は初めて。

江尻さん（中央奥）から防災対策について教わる参加者
＝ビレッジハウス片口

